

『夫婦は合わせ鏡』って… 御存知ですか？

合わせ鏡とは二枚の鏡を使って、一枚では見るこ
との出来ない後ろ姿を映し出すことです。

女の人が髪の毛の具合を確かめるのに使ったりします。
ちよつどその様に、夫婦はお互いの姿を通して、
自分では気付かない心遣いや癖性分を教え合つて
いる間柄だということです。

例えば、「ウチの女房（主人）は冷たいな」
と不足に思つた時、

「自分もひよつとして

冷たい心を使つているかも知れない」
と振り返つて見ては…ということですよ。

腹を立てる前に、ちよつと我が身を振り返る。

無用の摩擦を避けるコツです



★ご相談・お問い合わせは…

『夫婦は合わせ鏡』…その2

「主人さえ変わってくれたら

家の中は円満に治まるんですが」

…とおっしゃる奥さんがあります。逆に、

「女房さえ心を入れ替えてくれたら」

…と思つている旦那さんも少なくないでしょう。

しかし、『夫婦は合わせ鏡』…連れ合いの姿が、

自分では気付かずにいる自身の姿の反映だとしたら、
相手が変わること求めてもダメです。

自分が変わつて初めて、夫（妻）も変わるのです。

ちよつとシヤクな気もしますが、考えてみれば、

相手を変えようとするより、自分で自分を

変えることの方がたやすいのでは？

…まず気付いた者から変わつてみることです。



★ご相談・お問い合わせは…